

Docket No.: 248510US2CONT/smc

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Manabu KIKI

SERIAL NUMBER: 10/772,282

GROUP: 2821

FILED: February 6, 2004

EXAMINER: TRAN, THUY V

FOR: HIGH-VOLTAGE DISCHARGE LAMP LIGHTING APPARATUS, HIGH-VOLTAGE DISCHARGE LAMP APPARATUS, AND FLOODLIGHT PROJECTOR APPARATUS

REQUEST FOR PRIORITY ACKNOWLEDGMENT

MAIL STOP ISSUE FEE
COMMISSIONER FOR PATENTS
P.O. BOX 1450
ALEXANDRIA, VA 22313-1450

SIR:

In the matter of the above-identified application we hereby request acknowledgment of the priority papers filed March 14, 2005, as evidenced by the enclosed copies of the date-stamped filing receipt and the first three pages of the Priority Document(s).

Respectfully Submitted,

OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.



Marvin J. Spivak

Registration No. 24,913

Joseph Scafetta, Jr.
Registration No. 26,803

Customer Number

22850

Tel. (703) 413-3000
Fax. (703) 413-2220
(OSMMN 05/04)



7MH
OSMM&N File No. 248510US2CONT

Serial No. 10/772,282

In the matter of the Application of: Manabu KIKI

For: HIGH-VOLTAGE DISCHARGE LAMP LIGHTING APPARATUS, HIGH-VOLTAGE DISCHARGE LAMP APPARATUS, AND FLOODLIGHT PROJECTOR APPARATUS

Dept.: IP-1

By: MJS/tca

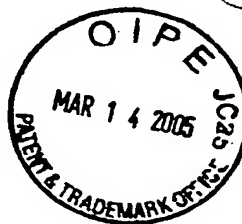
Due Date: N/A

The following has been received in the U.S. Patent Office on the date stamped hereon:

■ Submission Notice Regarding Priority Document

■ Priority Doc (1)

COPY



Linked to OPTMS
039105 248510US
DATE CASE ID

HRG0016
1 PCS-P16-77

10/772.282

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 1 年 8 月 3 1 日
Date of Application:

出 願 番 号 特 願 2 0 0 1 - 2 6 4 8 1 2
Application Number:
[ST. 10/C] : [J P 2 0 0 1 - 2 6 4 8 1 2]

出 願 人 ハリソン東芝ライティング株式会社
Applicant(s):

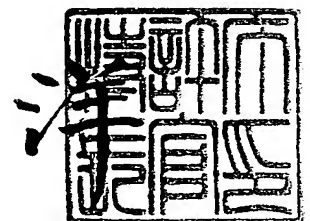
CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

COPY

2 0 0 5 年 2 月 2 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

小 川



【書類名】 特許願

【整理番号】 P0105033

【提出日】 平成13年 8月31日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H05B 41/02
F21V 23/00

【発明の名称】 高圧放電ランプ点灯装置、高圧放電灯装置及び投光ランプ点灯装置

【請求項の数】 7

【発明者】

【住所又は居所】 愛媛県今治市旭町五丁目2番地の1 ハリソン東芝ライティング株式会社内

【氏名】 貴家 学

【特許出願人】

【識別番号】 000111672

【住所又は居所】 愛媛県今治市旭町五丁目2番地の1

【氏名又は名称】 ハリソン東芝ライティング株式会社

【代理人】

【識別番号】 100076233

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 進

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013387

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【ブルーフの要否】 要

COPY

書類名】 明細書

【発明の名称】 高圧放電ランプ点灯装置、高圧放電灯装置及び投光ランプ
灯装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 高圧放電ランプに点灯安定電源を供給する安定器と、高圧放電ランプの点灯始動時に高電圧パルスを生成する駆動用発振回路と高電圧パルス発生トランスからなるイグナイター回路とを有する点灯手段と；

前記高圧放電ランプが装着保持されると共に、前記イグナイター回路の高電圧パルス発生トランスの一部が内蔵された口金手段と；

前記口金手段が嵌合装着されると共に、少なくとも前記イグナイター回路の駆動用発振回路と前記口金手段に内蔵された以外の高電圧パルス発生トランス部分が内蔵されたソケット手段と；

を具備することを特徴とした高圧放電ランプ点灯装置。

【請求項 2】 前記口金手段に内蔵される高電圧パルス発生トランスは、高電圧パルス発生トランスを構成する磁心と 2 次巻線とし、前記ソケット手段に前記高電圧パルス発生トランスの 1 次巻線を内蔵し、前記ソケット手段に前記口金手段が嵌合装着された際に前記高電圧パルス発生トランスが機能することを特徴とした請求項 1 記載の高圧放電ランプ点灯装置。

【請求項 3】 前記口金手段に内蔵される高電圧パルス発生トランスは、高電圧パルス発生トランスを構成する 2 次巻線とし、前記ソケット手段に前記高電圧パルス発生トランス手段の 1 次巻線と磁心を内蔵し、前記ソケット手段に前記口金手段が嵌合装着された際に前記高電圧パルス発生トランスが機能することを特徴とした請求項 1 記載の高圧放電ランプ点灯装置。

【請求項 4】 前記口金手段に内蔵される高電圧パルス発生トランスは、高電圧パルス発生トランスを構成する 1 次巻線の一部とし、前記ソケット手段に前記高電圧パルス発生トランス手段の 1 次巻線、磁心、及び 2 次巻線を内蔵し、前記ソケット手段に前記口金手段が嵌合装着された際に前記高電圧パルス発生トランスの 1 次巻線が構成されると共に、高電圧パルス発生トランスとして機能することを特徴とした請求項 1 記載の高圧放電ランプ点灯装置。

COP[®]